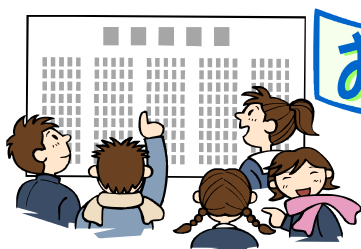


進学塾アペックス アペックス便り 4月号

令和4年 4月吉日

新しく進級、進学をスタートさせる4月になりました。新しい環境に早く慣れ、幸先の良い1年を元気よく始動させていきましょう。北京オリンピックの閉会に呼応したかのように、信じがたい戦争が勃発しました。ロシアによるウクライナ侵攻が2月24日に始まり、早期に首都キエフの陥落を予想されていたが、ウクライナ人の国を守る激しい抵抗に約1か月もの間激しい戦闘が続いています。その間、ロシアの一般市民を標的にした悲惨でむごい無差別的な攻撃は、女性、高齢者や子供達はその犠牲の大半になっており、それら映像が連日流され、平和ボケした日本にとっても決して対岸の火事とは思えません。たった一人の独裁者の野望と狂気が、歴史を簡単につくり変え、紡いできた史実は枚挙に暇がありません。今、世界は間違いなく大転換期に入ったと言っても過言では無いだろう。

我々個々に突き付けられた平和への願いが、どうあるべきか問われている…。



おめでとう 合格速報

今月の予定

- 7日迄…春季講習会
- 2日…全国テスト
小6/中3受験生のみ実施)

※大学受験の部※ ●宮本飛友香さん(大阪女学院高)

★同志社女子大学[現代社会学部] ★武庫川女子大学[文学部]

●末政千夏さん(大阪学芸高校)…★四天王寺大学[看護]

※高校受験の部※ ●勝田菜々子さん…同志社国際高校

●酒井翔太郎君(花ノ井)…市立工芸高校[ビジュアルデザイン]

●中尾大悟君…市立咲くやこの花高校[美術]

●金岡理雅さん(平野北)…大阪府立八尾高校[普通]

●河野通弥君(新生野)…大阪府立住吉高校[総合科学]

●松本萌菜さん(堀江)…大阪府立花園高校[普通]



合格パーティーの一幕

この日はやはり仲間と大はしゃぎ



[サピエンス全史]のユヴァル・ノア・ハラリ氏の緊急寄稿

～プーチンはすでに負けた～

ウクライナがロシアからの侵攻を命がけで闘っています。戦争は絶対に良くない。しかし、人類が戦争の歴史を紡いできたのも事実だ。日々、映像により瞬時に目の当たりにする戦争のおぞましさに目を奪われてはいけない。感情だけで、現実を判断してはいけない。歴史は未来を作っていく。未来は今、ここにある現在が完了される方向で決まる。未来を予測できるのは、歴史の本質に触れる時に気付く筈だ。今、ここにある危機に気付き、未来に向けての行動だけが未来を変える。私が敬愛する歴史学者のハラリ氏が、ロシアの侵攻後4日後既に、英国ガーディアン紙に[プーチンは負けた/既にこの戦争に負けた理由]と題した緊急寄稿記事を目にしたので是非参照されたい。

…開戦からまだ1週間にもならないが、プーチンが歴史的敗北に向かって突き進んでいる可能性がしだいに高まっているように見える。彼はすべての戦闘で勝っても、依然としてこの戦争で負けうる。ロシア帝国を再建するというプーチンの夢はこれまで常に嘘を振り所としてきた。[中略]プーチンはウクライナ侵攻を計画していた時、既知の事実の数々を当てにしていた。彼はロシアが武力でウクライナよりも圧倒的優位に立っている事を知っていた。NATO)がウクライナに援軍を派遣しないだろうことを承知していた。ヨーロッパ諸国はロシアの石油と天然ガスに依存しているので、ドイツなどの国々が厳しい制裁を科すのを躊躇することもわかっていた。彼はこれらの既知の事実に基づきウクライナを急襲して政府を倒し、キエフに傀儡政権を打ち立て、西側の制裁を乗り切る腹だった。[中略]しかしこの計画には大きな未知数が一つあった。アメリカがイラクで、旧ソ連がアフガニスタンでそれぞれ

学んだ通り 一国を征服するのは簡単でも、支配し続けるのは遥かに難しいのだ。自分にはウクライナを征服する力がある事を、プーチンは知っていた。だが、ウクライナの人々が、ロシアの傀儡政権をあっさり受け容れるだろうか？プーチンは、受け容れるほうに賭けた。[中略]ところが、日が経つにつれて、プーチンの賭けが裏目に出た事が益々明らかになってきている。ウクライナの人々は渾身の力を振り絞って抵抗しており、全世界の称賛を勝ち取るとともに、この戦争にも勝利しつつある。この先、長らく、暗い日々が待ち受けている。ロシアがウクライナ全土を征服することは依然としてありうる。 【ウラ面に続く】